

学校だより

R7.3.18 発行

清水小学校

しみず 3月

家庭数

歴史や伝統を受け継ぎ はばたけ清水っ子！

校長

みなさんは、私たちの清水小学校の開校記念日をご存じですか。本校が開校したのは、約96年前、昭和3年（1928年）11月3日のことです。今年度の6年生が卒業すると19,669人の子どもたちが巣立っていったこととなります。ちなみに、私は第11,735号の卒業生でした。卒業を控えた6年生に、母校についてもっと知ってほしいと考え、1月と2月の朝会では本校の歴史について話をしました。その中で紹介したのが、次の写真です。

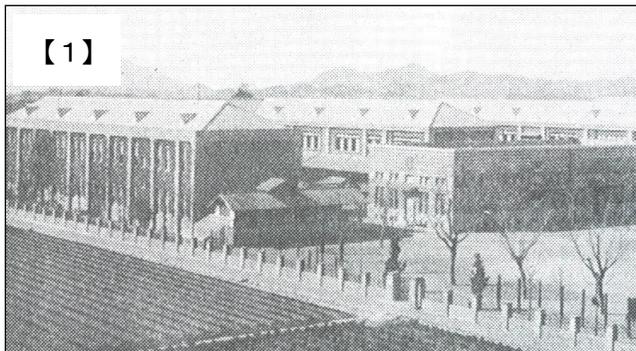
写真【1】は、創立当時の学校の様子です。当時としてはたいそう立派な校舎が建っていたことがうかがえます。南側は全部田んぼです。残念ながらこの校舎は、太平洋戦争中の昭和20年に空襲で全焼してしまいました。しかし、昭和21年に仮校舎、昭和24年に西校舎、昭和26年に講堂、昭和28年には南校舎が次々と建設されました。

写真【2】は、昭和28年にできた南校舎の写真です。戦後、10年とたたないうちに校舎が整えられていったことに驚きます。松山市はもちろん、子どもの教育環境を整えようとする家庭や地域の皆様の御支援や御協力があってのことだと思います。

写真【3】は、その頃の参観日の様子です。記録写真や沿革史などの資料を見ていると、校舎や着るものは変わっても、友達と仲よく頑張る清水小学校の校風や温かく支えてくださる家庭や地域の方々の伝統は脈々と続いていることが分かります。

すばらしい歴史や伝統を、子どもたちがこれからも守り、受け継いでくれることを心より願っております。

【1】



【2】



【3】



6年生を送る会 ～6年生のみなさん おかとうございました～

1年

1ばんころろにのこったことは、5年生と6年生のソーランぶしがすごくかっこよかったことです。4年生とのたいけつでは、玉入れで6年生がかって、やっぱり6年生はすごいとおもいました。ぼくも2年生になったら、かっこよくなりたいです。

2年

私は、ランドセルに文字をはって走るやくわりでした。さいしょはドキドキしました。走っているとだんだんドキドキがおさまりました。6年生が答えを分かってくれるように、くふうして走りました。自分たちの思いが伝わるように走ったので、つたわっているとうれしいです。ほかの学年のはっぴょうもとてもよかったです。とくに6年生のげきがおもしろかったです。

3年

6年生を送る会の始めの練習では、みんな声が小さかったり、出し物の時間が10分を越えたりしていたけれど本番では私も大きな声で発表できたし、時間も7分を切ることができてよかったです。また、ダンスも昼休みに友達と練習して上手におどれました。私はお姉ちゃんが6年生なのでいつもははずかしくて言えない「ありがとう」を伝えられたと思います。私もお姉ちゃんみたいなかっこいい6年生になれるようにがんばります。

4年

4年生は、縄跳びやフラフープ、玉入れで、6年生に勝負を挑みました。ぼくは、フラフープの代表になりました。フラフープは、もともと得意だと思っていたけど、6年生に勝てるかどうかは不安でした。そこで、家での特訓を始めました。1日10分必ず練習をし、どんどん上手になっていきました。そして本番のフラフープ対決では、なんと4年生が勝利しました。とてもうれしくて、しっかりと練習してきてよかったなと思いました。これからも6年生のように、何事も一生懸命頑張っていきます。

5年

6年生を送る会で、僕は出し物・司会の係になりました。担当は、6年生が3年生の時の思い出の劇でした。劇では、今の6年生が3年生の時に運動会で踊ったインフェルノを踊りました。最初のうちはとても難しかったけれど、練習をしていくうちにだんだん踊れるようになりました。本番は、しっかりとまちがえずに踊れてよかったです。

他の学年の発表では、4年生の「6年生に挑戦！」で4年生が6年生に勝ってびっくりしました。6年生と踊った最後のソーラン節では、6年生の上手でかっこいいソーラン節を見ることができてよかったです。これまで練習を頑張ってきた、6年生を送る会。他の学年の演技を見ることができてよかったですし、自分も頑張れてよかったです。



旅立ちの今、思うこと

6年間で、人との接し方や掃除の仕方、勉強など、様々な分野でたくさん成長しました。その中でも特に成長したと思うのは、下の学年の子たちとの関わり方です。1年生の頃は6年生に助けってもらっていたけれど、今は1年生の手助けをしています。他にも、縦割り班やクラブ、委員会などで下学年と交流してきました。この経験のおかげで、同学年の友達だけでなく、下学年の子たちとの関わり方が上手になりました。正直中学校に行くのは少し不安があるけれど、それでも小学校で学んだことを生かして、挑んでいきたいと思っています。

6年

これまでの6年間、いろいろなことがありました。運動会や音楽会、絆を深めた集団宿泊活動や修学旅行など、たくさんの思い出があります。小学校の入学式で新しい友達、新しい先生と出会い、新しい生活が始まった日々から、いつの間にか、その生活ができるのもあとわずかになってしまいました。正直清水小学校を卒業するのはさみしいです。でも、新しい友達をたくさんつくることできるように頑張りたいです。

6年

6年間を振り返ると、学校に行くのがしんどいと思ったこともあったけれど、日に日に友達がたくさんできて、しゃべったり遊んだりして、他にも先生の意外な一面を見たりして、とても楽しかったです。もう卒業と思うと、まだ6年生でいたいという気持ちと、中学校が楽しみという気持ちがあります。

6年

6年間を振り返ると、苦手なことや大変なこともあったけれど、その何倍も楽しいことやうれしいことがありました。特に6年生では音楽会や運動会、道後村巡りや委員会活動など、たくさんの楽しい思い出が心に残っています。この思い出と経験を胸に、中学生になっても頑張っていきたいです。

6年



6年間過ごしてきた清水小学校に登校できるのも残りあと数日になってしまいました。少し前までは卒業カレンダーを見ると「まだ時間はある。」と思っていたけれどあっと言う間に残り一桁になってしまいました。卒業の実感が強くなり、これまでお世話になった先生方や友達、いきがい交流センターのみなさん、地域のみなさんとお別れするのはとても寂しいです。だからこそ、この6年間の小学校生活で学んだことを大切にして中学校でも頑張りたいと思います。

6年

僕は、6年間通ったこの清水小学校が大好きです。笑顔で優しい先生方、元気いっぱいの下級生、そしていきがい交流センターのみなさんにも見守られて過ごしてきたんだなと思いました。「とうとう卒業か。」と思うとこれまでの楽しい思い出、仲間と協力したこと、頑張った勉強などの思い出がたくさんよみがえってきます。中学生になっても小学校でお世話になった方々のことは絶対に忘れません。

6年

6年間生活した清水小学校、成長させてくれた清水小学校、時には辛いことやいやなこともあったけれどとても楽しい6年間でした。一緒に過ごした友達、授業をしてくださった先生、いつも僕たちを支え学校に通わせてくれた親。こんなにもたくさんの方がいたからこそ今の自分がいると思います。自分は今、世界一幸せ者だと思っています。これからの周りへの感謝を忘れず過ごしていきます。

6年

今まで仲良く過ごした友達、お世話になった先生方と中学校で離れると思うと卒業することをとても悲しく思うことがあります。今まで助けてくれていたことも中学生になれば自分でしないといけないという不安もあります。ですが、小学校での経験を思い出し、中学校でも「継続は力なり」を意識して過ごしたいと思います。

6年

